

問1 大正時代に発生した米騒動に関する記述として、当時の社会状況や背景を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 和歌山公立入試 類似）

- シベリア出兵を見越した米の買い占めにより、米の価格が急上昇したことが直接の原因となった。
- 日露戦争の講和条約の内容に不満を持った民衆が、都市部で大規模な焼き打ちを行った。
- 足尾銅山から流出した鉱毒による被害に対し、田中正造が天皇へ直訴を行った。
- 工業化による労働環境の悪化を背景に、日本最初の労働組合が結成された。

問2 1920年代から1930年代の日本において、映画やラジオ放送といった「大衆娯楽」が都市部を中心に急速に普及した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 鳥取公立入試 類似）

- 工業化にともなう都市化が進み、給料生活者であるサラリーマンなどが余暇を楽しむようになった。
- 鹿鳴館が開館したことで、西洋風の生活様式が全国の農村部まで瞬く間に浸透した。
- 高度経済成長により、カラーテレビや電気冷蔵庫などの家電製品がすべての一般家庭に普及した。
- コンピュータ技術の発達により、個人が自由に情報の発信や受信を行える環境が整った。

問3 第一次世界大戦の期間中に起こった、日本に関わる出来事として最も適切なものはどれか、以下の説明文から選びなさい。（2021年 静岡公立入試 類似）

- 軍事力による圧力のもと、韓国を併合して日本の領土とした。
- ドイツの軍事拠点であった青島を占領し、中国に二十一か条の要求を突きつけた。
- 柳条湖事件をきっかけに満州事変を起こし、国際連盟を脱退した。
- ドイツ・イタリアとの間で日独伊三国同盟を結び、枢軸国側に加わった。

問4 1914年には、日本の産業構造において農業生産額が45.4%、工業生産額が44.4%でしたが、1919年には工業生産額が56.8%に急増し、農業生産額の35.1%を大きく上回りました。このように、工業生産額が農業生産額を追い抜き、日本が工業国へと発展する直接のきっかけとなった出来事はどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）

- 日露戦争の開戦にともなう軍需産業の拡大
- 第一次世界大戦の勃発にともなう輸出の急増
- 世界恐慌の発生にともなう国内産業の保護
- 日中戦争の長期化にともなう重化学工業化の推進

問5 大正時代の政治状況において、原敬が内閣を組織した当時の背景として正しいものはどれですか。当時の衆議院の状況や制度に触れたものを選びなさい。（2018年 埼玉県公立入試 類似）

- 衆議院議員の所属政党別の割合において、立憲政友会が4割を超えて第一党となっており、議会の多数派を背景とした政権運営が可能であった。
- 普通選挙法が施行された直後であり、納税額に関わらず全ての成人男性が投票した結果、原敬が率いる政党が勝利した。
- 大日本帝国憲法の改正により、衆議院の第一党の党首が必ず首相にならなければならないという規定が新たに設けられた。
- 日露戦争の講和条約に対する国民の不満が高まったことを受け、藩閥政治を支持する勢力が議会の第一党となった。

問6 大戦景気の時期における日本の産業構造の変化と、その影響について正しく述べているものはどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

- 造船業や鉄鋼業、化学工業などの重化学工業が飛躍的に発展した。
- 生糸や綿糸を中心とした軽工業が衰退し、代わって農業が主要産業となった。
- 欧米諸国からの輸入が急増したため、国内の重工業は深刻な不振に陥った。
- 急速なインフレが発生したため、都市部の労働者の実質賃金が大幅に上昇した。

問7 1920年代から1930年代の日本において、世界恐慌による不況で困窮した農村部では、土地を借りて耕作する農民が、地主に対して小作料の引き下げなどを求める運動を激化させました。この運動を何と呼びますか。（2022年 宮城県公立入試 類似）

- 小作争議
- 地租改正反対一揆
- 打ちこわし
- ええじゃないか

問8 1918年、富山県の海岸沿いの町で主婦たちが米の県外搬出を阻止しようとした行動をきっかけに、全国規模の騒動へと発展した出来事を何といいますか。（2026年 奈良公立入試 類似）

- 米騒動
- 秩父事件
- 足尾銅山鉱毒事件
- 日比谷焼打事件

問9 第一次護憲運動において、憲政を無視する内閣を議会で厳しく糾弾し、後に「憲政の神様」と呼ばれた人物は誰ですか。（2017年 愛媛公立入試 類似）

- 尾崎行雄
- 板垣退助
- 吉野作造
- 桂太郎

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> シベリア出兵を見越した米の買い占めにより、米の価格が急上昇したことが直接の原因となった。	1918年当時、政府がシベリア出兵を宣言したことで、軍用米などの需要が高まると予測した商人が米を売り惜しみ、市場の米価が跳ね上がりました。この物価高騰が民衆の生活を直撃し、富山県から始まった米の安売りを求める運動が、全国の都市や農村で米屋を襲うなどの大規模な騒動に発展しました。なお、他の選択肢にある日露戦争後の出来事は日比谷焼打事件、公害問題に関するものは足尾銅山鉱毒事件であり、米騒動とは背景が異なります。
問2	<b>答え 1</b> 工業化とともに都市化が進み、給料生活者であるサラリーマンなどが余暇を楽しむようになった。	大正時代から昭和初期にかけて、都市部で働く事務職や技術職などの給料生活者（サラリーマン）が増加し、彼らの生活様式が洋風化するとともに、休日や仕事終わりの時間を映画やラジオなどの娯楽に充てるようになりました。これが大衆娯楽普及の大きな要因です。鹿鳴館は明治時代初期の欧化政策に伴うもの、家電の普及は戦後の高度経済成長期、コンピュータの普及は現代に近い時期の出来事であり、時代背景が異なります。
問3	<b>答え 2</b> ドイツの軍事拠点であった青島を占領し、中国に二十一か条の要求を突きつけた。	1914年から1918年の第一次世界大戦期、日本は日英同盟を理由に連合国側として参戦しました。ドイツの軍事拠点であった中国の青島や南洋諸島を占領し、さらに中国での権益を強固にするため二十一か条の要求を行いました。韓国併合は1910年、国際連盟脱退は1933年、日独伊三国同盟は1940年の出来事であり、いずれも第一次世界大戦の期間外です。
問4	<b>答え 2</b> 第一次世界大戦の勃発とともに輸出の急増	1914年に始まった第一次世界大戦により、戦場となったヨーロッパ諸国の生産活動が停滞しました。これに代わって、日本製の綿織物などの軽工業品や船舶の輸出がアジア市場を中心に急増したことで、日本の工業生産額は飛躍的に伸び、農業生産額を上回る産業構造の変化が起こりました。この景気は「大戦景気」と呼ばれます。
問5	<b>答え 1</b> 衆議院議員の所属政党別の割合において、立憲政友会が4割を超えて第一党となっており、議会の多数派を背景とした政権運営が可能であった。	原敬内閣の成立時、衆議院では立憲政友会が約43%の議席を占める第一党となっていました。このように、国民の選挙によって選ばれた議員が多数派を占める政党が政権を担当する仕組みを「政党政治」と呼び、大正デモクラシーを象徴する出来事となりました。なお、普通選挙法が成立するのは1925年であり、原敬の時代はまだ高額納税者のみに選挙権が与えられていた点に注意が必要です。
問6	<b>答え 1</b> 造船業や鉄鋼業、化学工業などの重化学工業が飛躍的に発展した。	大戦景気を通じて、日本の産業の中心はそれまでの軽工業から、造船・鉄鋼・化学といった重化学工業へと移り変わっていきました。世界的な船舶不足を背景に造船業が特に潤い、莫大な利益を得て「成金」と呼ばれる人々が登場したのもこの時期の特徴です。
問7	<b>答え 1</b> 小作争議	大正末期から昭和初期にかけて、経済不況により農村の生活は非常に苦しくなりました。収穫した農作物の半分近くを地主へ納める高い小作料が農民の負担となっており、その減免を求めて団結して地主と交渉する「小作争議」が急増しました。1922年には日本農民組合が結成されるなど、運動は組織化されましたが、依然として苦しい生活が続いたことがブラジルへの移住を決意する大きな要因の一つとなりました。
問8	<b>答え 1</b> 米騒動	シベリア出兵を見越した米の買い占めにより、米価が急激に上昇しました。これに対し、富山県の漁村の主婦たちが米の積み出しを阻止しようと集まった運動が新聞で報じられ、全国的な抗議活動や暴動へと広がりました。
問9	<b>答え 1</b> 尾崎行雄	尾崎行雄は犬養毅とともに護憲運動をリードし、議会で桂太郎内閣を批判する名演説を行いました。彼は長年にわたって衆議院議員を務め、日本の議会政治の発展に大きく寄与したことから「憲政の神様」と称えられています。一方、吉野作造は民本主義を唱えて大正デモクラシーの理論的支柱となった学者であり、板垣退助は明治時代の自由民権運動を指導した人物です。

問1 1918年、米騒動の後の混乱を背景に、日本で初めてとなる「本格的な政党内閣」が組織されました。この内閣の総理大臣を務め、爵位を持たない衆議院議員であったことから「平民宰相」という呼び名で国民から親しまれた人物は誰ですか。（2016年 大阪公立入試 類似）

1. 原敬 2. 寺内正毅 3. 板垣退助 4. 加藤高明

問2 1914年から1918年にかけて繰り広げられた、世界規模の戦争について説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、当時の年表には「戦車が初めて使用される」といった記述や、大戦終了の翌年には「ラジオ放送が開始される」といった、科学技術が急速に発展した時代の出来事が記されています。（2023年 秋田県公立入試 類似）

1. 戦車や航空機、潜水艦などの新兵器が初めて本格的に投入され、国力を挙げて戦う総力戦となった。  
2. 核兵器が初めて実戦で使用され、多くの都市が壊滅的な被害を受けた。  
3. 東南アジアの資源確保を目的として、日本がアメリカやイギリスなどの連合国と戦った。  
4. 鉄砲や騎馬隊が主役となり、日本の長篠の戦いのように集団戦法が確立された。

問3 第一次世界大戦が終結した後の1920年代、国際社会では戦争を回避しようとする機運が高まりました。その一環としてアメリカで開催され、日本、アメリカ、イギリスなどの海軍主力艦の保有比率を制限することを決めた国際会議の名称を選びなさい。（2016年 秋田県公立入試 類似）

1. パリ講和会議 2. ワシントン会議 3. ポツダム会議 4. ヤルタ会議

問4 1922年に京都で結成され、被差別部落の人々が「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と結ばれた宣言を出し、自らの手による解放と人間としての尊厳を求める運動を展開した組織の名称を選びなさい。（2020年 福島県公立入試 類似）

1. 全国水平社 2. 日本労働総同盟 3. 新婦人協会 4. 日本共産党

問5 大正時代に平塚らいてうが中心となって、女性の社会的地位の向上をめざして展開された社会運動において、彼女たちが最終的な目標として求めていた権利は何ですか。（2018年 佐賀公立入試 類似）

1. 政治に参加する権利である参政権  
2. 満18歳以上の男子のみに与えられる選挙権  
3. 国家総動員法に基づき労働を強制されない権利  
4. 地主から土地を無償で譲り受ける権利

問6 大正時代、都市部では洋服を着て洋食を好むような、新しい生活様式を楽しむ人々が増えました。このような社会背景において、当時の住まいに関する説明として正しいものはどれですか。（2026年 山口公立入試 類似）

1. 玄関の横に洋風の応接間を設けるなど、伝統的な和風建築に西洋風の要素を組み合わせた住宅が普及した。  
2. 大規模な官営工場が各地に建設されたため、労働者はすべて工場の敷地内にあるレンガ造りの宿舎に住むようになった。  
3. 日光東照宮に代表されるような、権威を示すための豪華な装飾を施した建築様式が一般家庭の主流となった。  
4. 五稜郭のような星形の土塁で囲まれた、防御機能の高い住宅が都市部の各地で建設された。

問7 1914年に始まった第一次世界大戦において、主要な参戦国の動向をまとめた記録があります。アメリカ合衆国、ドイツ、フランス、スイス、オーストリアの5か国のうち、イギリスやロシアなどの連合国と戦い、最終的に敗戦国となった国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. ドイツとオーストリア 2. アメリカ合衆国とフランス 3. フランスとスイス 4. ドイツとフランス

問8 1920年代における日本の都市文化の状況を説明した文として、当時の世相を最もよく表しているものはどれですか。（2024年 山梨公立入試 類似）

1. 浅草などの繁華街に映画館やカフェが立ち並び、円本と呼ばれる安価な全集本や週刊誌が多くの人に読まれた。  
2. 鉄道網の整備により全国でテレビが普及し、プロ野球やプロレスなどのスポーツ中継が家庭で楽しまれた。  
3. 鎖国の影響が残るなか、蘭学や浮世絵といった独自の日本文化が成熟し、上方を中心に町人が活躍した。  
4. 文明開化の影響により、断髪や洋装、パン食といった新しい習慣が特権階級の士族を中心に急速に広まった。

問9 第一次世界大戦では、前線の兵士だけでなく、銃後の国民全体が兵器生産などの戦争協力に動員されることとなりました。このような戦争形態を何と呼びますか。（2026年 茨城公立入試 類似）

1. 総力戦 2. 冷戦 3. 局地戦 4. ゲリラ戦

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 原敬	米騒動により寺内正毅内閣が退陣した後、衆議院の第一党であった立憲政友会の総裁が首相に指名されました。それまでの藩閥中心の政治から、議会の多数派を基盤とする政治への大きな転換点となりました。
問2	<b>答え 1</b> 戦車や航空機、潜水艦などの新兵器が初めて本格的に投入され、国力を挙げて戦う総力戦となった。	20世紀初頭に起きたこの戦争は第一次世界大戦を指します。この大戦の大きな特徴は、工業化の進展に伴い、戦車、航空機、毒ガス、潜水艦といった強力な新兵器が次々と投入されたことです。また、戦場での戦いだけでなく、国民全体の労働や経済活動を戦争に動員する「総力戦」の形態がとられました。1910年代の技術革新は、戦争のあり方や、その後のラジオ放送といった生活文化にも大きな影響を与えました。
問3	<b>答え 2</b> ワシントン会議	第一次世界大戦という未曾有の大戦を経て、世界的に軍備を制限し平和を維持しようとする国際協調の動きが強まりました。1921年から22年にかけて開催されたワシントン会議では、海軍の軍備制限のほか、太平洋・東アジアの現状維持が確認されました。
問4	<b>答え 1</b> 全国水平社	大正デモクラシーの時期には、社会的な平等を求める様々な運動が活発化しました。1922年に結成されたこの組織は、日本初の自由平等の宣言とされる「水平社宣言」を採択し、差別に立ち向かう部落解放運動を推進しました。同時期には平塚らいてうらによる女性解放運動なども行われています。
問5	<b>答え 1</b> 政治に参加する権利である参政権	大正時代には民主主義を求める「大正デモクラシー」の風潮が高まり、様々な社会運動が活発化しました。平塚らいてうや市川房枝らは、新婦人協会などの組織を通じて、女性の政治集会への参加の自由や、選挙権・被選挙権といった参政権の獲得を強く訴えました。しかし、当時の日本では女性に参政権は認められておらず、これが実現したのは第二次世界大戦後のことです。
問6	<b>答え 1</b> 玄関の横に洋風の応接間を設けるなど、伝統的な和風建築に西洋風の要素を組み合わせた住宅が普及した。	大正時代の都市部では「文化生活」という言葉が広まり、衣食住の各方面で西洋化が進みました。住居においては、すべてを洋風にするのではなく、従来の畳の部屋に加えて、来客用として机や椅子を置いた洋間を設ける「和洋折衷」のスタイルが一般的になりました。これは、近代的なライフスタイルを求める新中間層（サラリーマン層）の台頭を象徴しています。
問7	<b>答え 1</b> ドイツとオーストリア	第一次世界大戦は、ドイツ、オーストリア、オスマン帝国を中心とする「同盟国」と、イギリス、フランス、ロシア、そしてのちに参戦したアメリカ合衆国や日本などの「連合国」の間で戦われました。1918年に同盟国側が降伏したことで戦争は終結し、ドイツとオーストリアは敗戦国となりました。フランスは連合国側の戦勝国であり、スイスは永世中立国としていずれの陣営にも属しませんでした。
問8	<b>答え 1</b> 浅草などの繁華街に映画館やカフェが立ち並び、円本と呼ばれる安価な全集本や週刊誌が多くの人に読まれた。	1920年代の大衆文化の特徴は、単なる西洋化ではなく、都市のサラリーマンや一般市民が安価に楽しめる娯楽（映画、カフェ、安価な書籍である「円本」や雑誌）が定着した点にあります。テレビ放送はまだ始まっておらず、文明開化はさらに前の明治初期の出来事です。
問9	<b>答え 1</b> 総力戦	第一次世界大戦は、それまでの戦争とは異なり、国の経済活動や国民の生活すべてを戦争の勝利のために注ぎ込む体制へと変化しました。この大規模な動員体制は、長期化する近代戦を支えるための不可欠な要素となりました。

問1 1918年に発生し、日本国内の社会情勢に大きな影響を与えた米騒動が起こった主な背景として、最も適切なものはどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

- シベリア出兵を見越した商人らによる、米の買い占めが行われたため
- 関東大震災の発生により、都市部への食料供給が完全に停止したため
- 地租改正への反対運動が激化し、農民が年貢の未納を訴えたため
- 第一次世界大戦の終結による不況で、農産物の価格が暴落したため

問2 1920年代後半の日本の政治状況において、1925年に制定された治安維持法が果たした役割や目的として、最も適切な説明を選びなさい。（2025年 和歌山公立入試 類似）

- 天皇を中心とする国体を変革しようとする運動や、私有財産制度を否定する共産主義運動を取り締まること
- 日中戦争の長期化に備え、労働力や物資を政府の命令一つで強制的に動員できるようにすること
- 自由民権運動を抑え込むために、政府に批判的な人物を東京から追放し、集会を制限すること
- 満25歳以上のすべての男子に選挙権を認め、国民の意見を政治に反映しやすくすること

問3 第一次世界大戦後の国際情勢において、1921年に開催されたワシントン会議の決定事項として、歴史的事実に基づき正しく説明しているものはどれですか。（2018年 三重公立入試 類似）

- 海軍の軍備制限とともに、太平洋の秩序維持を目的に日英同盟が廃止された
- ドイツの戦争責任を追究し、巨額の賠償金を課することが決定された
- 朝鮮の独立を認め、中国における二十一か条の要求をすべて撤廃した
- 国際連盟の本部をワシントンに置き、軍備を完全に撤廃することが決まった

問4 1918年に成立した原敬内閣は、日本で初めての「本格的な政党内閣」と呼ばれます。当時の内閣の構成について、その特徴を正しく説明しているものはどれか。（2017年 香川公立入試 類似）

- 陸軍・海軍・外務大臣以外のすべての閣僚に、衆議院の第一党である立憲政友会のメンバーを起用した。
- 首相である原敬が「平民」であったため、すべての閣僚も爵位を持たない衆議院議員のみで構成した。
- 衆議院における立憲政友会の議席が過半数に達したため、軍部や官僚の影響を完全に排除して組織された。
- 天皇の任命によらず、衆議院における多数決の結果に基づいて全ての閣僚を立憲政友会から選出した。

問5 1914年にバルカン半島の都市で発生した、オーストリアの皇太子夫妻が暗殺された事件は、その後の世界情勢にどのような影響を与えましたか。最も適切な説明を選びなさい。（2022年 徳島公立入試 類似）

- 第一次世界大戦が勃発する直接のきっかけとなった
- ロシア革命が起こり、世界初の社会主義国家が誕生する要因となった
- 国際連盟の設立が決定し、世界の平和維持体制が構築された
- 三強政治が崩壊し、ドイツ・イタリア・日本による三国同盟が結成された

問6 シベリア出兵の開始に伴う米価暴騰と、それに対する全国的な民衆運動（米騒動）の責任を取り、当時の寺内正毅内閣は総辞職しました。この後に首相となり、日本で初めて本格的な政党内閣を組織した人物を次から選びなさい。（2020年 岐阜公立入試 類似）

- 伊藤博文
- 原敬
- 板垣退助
- 犬養毅

問7 大正デモクラシーの時期に広く受け入れられた「天皇機関説」が、当時の政治体制に対して果たした役割として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- 国家を法人に見立て、天皇をその最高機関と定義することで、憲法に基づく政党政治を理論的に正当化した。
- 天皇の権限は絶対的であると説くことで、軍部が政府の干渉を受けずに独断で行動できる根拠を与えた。
- 主権は国民にあると明言することで、明治憲法の枠組みを根本から否定し、共和制への移行を主張した。
- 天皇の神格化を強く推し進めることで、内閣や議会の決定よりも天皇の意志が優先される体制を構築した。

問8 第一次世界大戦の期間中に起こった、日本に関わる出来事として最も適切なものはどれか、以下の説明文から選びなさい。

（2021年 静岡公立入試 類似）

- 軍事力による圧力のもと、韓国を併合して日本の領土とした。
- ドイツの軍事拠点であった青島を占領し、中国に二十一か条の要求を突きつけた。
- 柳条湖事件をきっかけに満州事変を起こし、国際連盟を脱退した。
- ドイツ・イタリアとの間で日独伊三国同盟を結び、枢軸国側に加わった。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> シベリア出兵を見越した商人らによる、米の買い占めが行われたため	ロシア革命への干渉を目的に政府がシベリア出兵を決定すると、戦地での需要を見込んだ商人たちが米を買い占め、売り惜みを行いました。これにより米の市場価格が異常に高騰し、民衆の生活が困窮したことが米騒動の直接的な原因となりました。この騒動は都市部だけでなく、全国各地の農村や炭鉱などにも広がりました。
問2	<b>答え 1</b> 天皇を中心とする国体を変革しようとする運動や、私有財産制度を否定する共産主義運動を取り締まること	治安維持法は、1925年に普通選挙法と並行して制定されました。選挙権を拡大する一方で、政府にとって脅威となる共産主義者や社会主義者の活動を制限することが目的でした。後にこの法律は強化され、言論弾圧の手段として広く利用されるようになりました。
問3	<b>答え 1</b> 海軍の軍備制限とともに、太平洋の秩序維持を目的に日英同盟が廃止された	ワシントン会議は、第一次世界大戦後の軍縮とアジア・太平洋地域の利害調整を目的に開催されました。この会議では、海軍の主力艦の保有量を制限する条約や、中国の主権尊重を約束する九カ国条約、太平洋の現状維持を定めた四カ国条約などが結ばれました。四カ国条約の成立により、長年続いていた日英同盟はその役目を終えて解消されました。ドイツへの賠償金はベルサイユ条約、二十一か条の要求は1915年の出来事であり、時期や会議の内容が異なります。
問4	<b>答え 1</b> 陸軍・海軍・外務大臣以外のすべての閣僚に、衆議院の第一党である立憲政友会のメンバーを起用した。	大正デモクラシーの流れの中で成立した原敬内閣は、衆議院の第一党（立憲政友会）が内閣を組織した点で画期的でした。当時の閣僚名簿を確認すると、専門性の高い外務大臣、陸軍大臣、海軍大臣の3ポスト以外は、すべて衆議院の議席を持つ与党議員で占められていました。これは、それまでの藩閥政治や官僚主導の政治から、政党が政治責任を負う仕組みへの大きな転換点となりました。ただし、すべての閣僚が衆議院議員だったわけではなく、軍部大臣などが残っていた点が重要です。
問5	<b>答え 1</b> 第一次世界大戦が勃発する直接のきっかけとなった	1914年、ボスニアの州都サラエボを訪れていたオーストリアの皇太子夫妻が、セルビアの青年に暗殺されました。このサラエボ事件をきっかけに、オーストリアがセルビアに宣戦布告し、背後にある同盟国（ドイツなど）と協商国（ロシア・フランス・イギリスなど）が次々と参戦したことで、第一次世界大戦へと発展しました。
問6	<b>答え 2</b> 原敬	米騒動という大規模な民衆の抵抗によって、軍人出身の首相が率いる寺内内閣は倒れました。その後、衆議院に多数の議席を持つ立憲政友会の総裁であった原敬が内閣を組織したことで、政党の党首が政権を担う「憲政の常道」が確立されるきっかけとなり、大正デモクラシーの風潮が強まりました。
問7	<b>答え 1</b> 国家を法人に見立て、天皇をその最高機関と定義することで、憲法に基づく政党政治を理論的に正当化した。	美濃部達吉が提唱した天皇機関説は、天皇を国家の絶対的な主権者とするのではなく、法的な仕組みの中での最高機関と位置づけるものでした。この考え方は、憲法に基づいて内閣が政治を行う「政党政治（憲政の常道）」を理論的に支える基盤となりました。この説は当時の政府や官僚の間で公認の憲法学説となっていたのですが、後の昭和時代に入ると、軍部や右翼勢力からの激しい攻撃（天皇機関説事件）を受けることになります。
問8	<b>答え 2</b> ドイツの軍事拠点であった青島を占領し、中国に二十一か条の要求を突きつけた。	1914年から1918年の第一次世界大戦期、日本は日英同盟を理由に連合国側として参戦しました。ドイツの軍事拠点であった中国の青島や南洋諸島を占領し、さらに中国での権益を強固にするため二十一か条の要求を行いました。韓国併合は1910年、国際連盟脱退は1933年、日独伊三国同盟は1940年の出来事であり、いずれも第一次世界大戦の期間外です。

問1 大正時代におけるマスメディアの発達、当時の日本の社会運動や政治に与えた影響について述べたものとして、背景と結果の因果関係が正しいものはどれですか。（2026年 長野公立入試 類似）

1. 総合雑誌の普及やラジオ放送の開始によって、都市の大衆が政治や社会の情報を共有するようになり、普通選挙運動などの大正デモクラシーの動きを後押しした。
2. マスメディアの発達によって伝統的な文化への関心が急速に高まったため、欧米の民主主義思想を排除しようとする保守的な運動が全国で激化した。
3. 政府がマスメディアを完全に独占・管理したため、大衆は政治的な判断力を失い、中江兆民らが進めた自由民権運動の成果はすべて消滅してしまった。
4. 情報の伝達速度が遅くなったことで、地方と都市の情報格差が拡大し、大衆が政治参加をあきらめて趣味や娯楽のみに没頭する社会が形成された。

問2 1925年に成立した普通選挙法において定められた、衆議院議員の選挙権を得るための資格として正しいものはどれですか。

（2024年 鳥取公立入試 類似）

1. 満20歳以上のすべての男女に選挙権が与えられた。
2. 直接国税を3円以上納めている満25歳以上の男子に選挙権が与えられた。
3. 直接国税の納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられた。
4. 地主や資本家など、一定の財産を持つ満30歳以上の男子に選挙権が与えられた。

問3 日本の1918年から1934年にかけての歳出を記録した資料によると、1920年代には国家予算全体に占める軍事費の割合が目に見えて低下し、軍事予算が抑制されている状況が確認できます。このような状況が生まれた背景として最も適切なものはどれですか。（2023年 北海道公立入試 類似）

1. ワシントン会議などの国際会議により、国際的な軍備制限の枠組みが作られたため。
2. 国家総動員法が制定され、軍事費以外の産業振興に予算が集中したため。
3. 満州事変の発生により、国際連盟から脱退して孤立を深めていたため。
4. 大政翼賛会が結成され、政党政治が否定されたことで予算審議が停止したため。

問4 第一次世界大戦後の国際情勢に関連して、1919年のベルサイユ条約締結時におけるドイツの状況を説明した文として、適切なものを選びなさい。（2017年 山形県公立入試 類似）

1. 賠償金の支払い義務が生じたものの、ウィルソンが提唱した「民族自決」の原則により、全ての植民地の保持が認められた。
2. 軍事力の制限や領土の割譲といった過酷な条件を受け入れたが、平和への貢献が評価され、国際連盟の原加盟国となった。
3. 巨額の賠償金や軍備制限などの厳しい制裁を受けたが、この時点では国際連盟への加盟は許されず、国際的に孤立する形となった。
4. 社会主義革命の影響を懸念した戦勝国側の配慮により、賠償金の支払いは猶予され、直ちに国際連盟への加盟が認められた。

問5 1919年に北京の学生によるデモ行進から始まり、中国全土へと広がった「五・四運動」が発生した背景や目的として最も適切なものはどれですか。（2023年 愛知公立入試 類似）

1. 第一次世界大戦後のパリ講和会議において、日本の「二十一か条の要求」の撤廃などが認められなかったことに抗議し、主権の回復を求めた。
2. 朝鮮半島での日本の植民地支配に抵抗し、独立を求めて「独立万歳」と唱えながら全国的なデモを展開した。
3. 清の滅亡後に軍閥が割拠する中で、孫文が「三民主義」を掲げて中華民国の主権を確立しようとした。
4. 列強の進出に反対する農民らが「扶清滅洋」をスローガンに掲げ、北京にある外国の公使館などを襲撃した。

問6 1917年から1918年にかけての米価の統計において、150kgあたりの平均相場が20円台から50円付近まで急激に上昇した時期の社会情勢について述べた文として、正しいものはどれですか。（2017年 佐賀公立入試 類似）

1. 生活に困窮した民衆による抗議活動が全国に広がり、当時の寺内正毅内閣が退陣する事態となった
2. 政府は米の価格を安定させるため、農家に対して米の生産を制限する減反政策を初めて実施した
3. 都市部の労働者による賃上げ要求は沈静化していたが、地方の小作人による暴動が頻発した
4. 商人による買い占めを防止するため、政府は即座に米の配給制を導入し、価格を戦前の水準まで引き下げた

問7 1920年代の日本において、納税による制限を撤廃して満25歳以上のすべての男子に選挙権を与える普通選挙法が制定された際、これとセットで制定された、社会主義運動などを厳しく取り締まるための法律は何ですか。（2017年 岩手県公立入試 類似）

1. 治安維持法
2. 治安警察法
3. 破壊活動防止法
4. 国家総動員法

問8 大正デモクラシーの時期には、国民の権利意識の高まりとともに様々な社会運動が展開されました。1920年に東京の上野公園で日本で初めて開催され、労働者の地位向上や権利を求めて行われた大規模な集会を何といいますか。（2021年 愛知公立入試 類似）

1. メーデー
2. 民撰議院設立の建白書
3. 足尾銅山鉍毒事件の直訴
4. 労働基準法の制定

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 総合雑誌の普及やラジオ放送の開始によって、都市の大衆が政治や社会の情報を共有するようになり、普通選挙運動などの大正デモクラシーの動きを後押しした。	大正時代、総合雑誌や新聞の発行部数が増大し、さらにラジオ放送が始まったことで、それまで一部の政治家や知識人に限られていた情報が大衆へと広く行き渡るようになりました。これにより、国民の間で政治への関心が高まり、普通選挙の実現を求める運動や政党政治を求める「大正デモクラシー」の機運が醸成される大きな要因となりました。
問2	<b>答え 3</b> 直接国税の納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられた。	大正デモクラシーの時期に高まった「普通選挙」を求める運動を受け、1925年に加藤高明内閣のもとで普通選挙法が制定されました。これにより、1890年の第1回総選挙から続いていた「直接国税の納税額」による制限が完全に撤廃されました。ただし、この段階では女性に選挙権は認められていなかった点に注意が必要です。
問3	<b>答え 1</b> ワシントン会議などの国際会議により、国際的な軍備制限の枠組みが作られたため。	1920年代は「国際協調」の時代と呼ばれ、日本も国際社会の一員として平和維持に努めました。ワシントン会議において主力艦の保有比率が定められたことなどにより、軍事費を抑制し、国家予算の増大を防ぐことが可能となりました。選択肢にある「国家総動員法」や「大政翼賛会」は1930年代後半以降の、軍国主義が強まった時期の事象です。
問4	<b>答え 3</b> 巨額の賠償金や軍備制限などの厳しい制裁を受けたが、この時点では国際連盟への加盟は許されず、国際的に孤立する形となった。	ベルサイユ条約は、フランスを中心とする戦勝国の「ドイツを二度と脅威にさせない」という強い意向が反映された内容でした。そのため、ドイツには天文学的な額の賠償金が課され、ラインラントの非武装化などの軍事制限が加えられました。アメリカのウィルソン大統領が提唱した「民族自決」は、主に東欧の独立には適用されましたが、敗戦国であるドイツの植民地や領土については適用されず、むしろ没収の対象となりました。国際連盟への加盟も、1926年にロカルノ条約を経て実現するまでは認められていませんでした。
問5	<b>答え 1</b> 第一次世界大戦後のパリ講和会議において、日本の「二十一か条の要求」の撤廃などが認められなかったことに抗議し、主権の回復を求めた。	第一次世界大戦が終わった1919年、パリ講和会議が開かれましたが、中国が求めていた「二十一か条の要求」の撤廃やドイツが持っていた山東省の権益返還が認められませんでした。これに憤慨した北京の学生たちが5月4日に抗議活動を行ったことが、中国全土に広がる反日・愛国運動である五・四運動へと発展しました。選択肢にある朝鮮半島での運動は「三・一独立運動」、扶清滅洋を掲げたものは「義和団事件」であり、混同しないよう注意が必要です。
問6	<b>答え 1</b> 生活に困窮した民衆による抗議活動が全国に広がり、当時の寺内正毅内閣が退陣する事態となった	当時の統計が示す通り、わずか1年ほどで米価が2倍以上に跳ね上がったことは、一般市民の生活に深刻な打撃を与えました。富山県の漁村の女性たちによる米の移出阻止運動から始まった米騒動は、全国の主要都市や炭鉱へと波及し、政府は軍隊を動員してこれを鎮圧しました。この騒動の責任を取って寺内正毅内閣は総辞職し、その後の原敬による本格的な政党内閣の誕生へとつながっていきました。
問7	<b>答え 1</b> 治安維持法	1925年、政府は普通選挙法を制定して国民の政治参加の道を開く一方で、当時広まりつつあった社会主義や共産主義の影響によって天皇制や私有財産制が否定されることを強く警戒しました。そのため、体制を脅かす運動を弾圧することを目的とした治安維持法を同時に成立させました。このように、自由を認める反面で統制を強める「アメとムチ」の政策がとられたのがこの時代の特徴です。
問8	<b>答え 1</b> メーデー	1920年（大正9年）は、第一次世界大戦後の戦後恐慌により労働者の生活が圧迫される一方で、民主主義を求める大正デモクラシーの気運が高まっていた時期です。この年、日本初のメーデーが上野公園で開催されたことは、日本の労働運動が組織化され、全国的な広がりを見せる象徴的な出来事となりました。選択肢にある民撰議院設立の建白書は明治初期の自由民権運動に関連するものであり、労働基準法は第二次世界大戦後に制定された法律です。

問1 第一次世界大戦後、中国では外国勢力の進出に反対し、国家の主権を確立しようとする運動が強まりました。この時期の中国政治の動向について、その背景と内容を正しく説明しているものを選んでください。（2019年 和歌山公立入試 類似）

1. 日本の大陸進出に対する反発から民族意識が高まり、国民党と共産党が協力して国内の統一を目指す体制が整えられた。
2. ベルサイユ条約でドイツの権益が中国に返還されなかったことを機に、共産党が単独で政権を樹立して国内を統一した。
3. 第一次世界大戦による経済的混乱を避けるため、中国は日本と軍事同盟を結び、国民党が議会の主導権を握った。
4. 内乱を鎮めるためにソ連の軍隊を招き入れ、国民党と共産党が対立を深めることで、清の支配体制を復活させた。

問2 関東大震災の翌年に作成された資料では、都市の基盤整備の重要性が説かれています。この事業において、道路の幅を広く広げたり、土地区画整理を行ったりした目的として最も適切な説明はどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 避難を容易にするとともに、火災の延焼を防ぎ、物資の運搬を効率化するため
2. 路面電車の網を全国に広げ、地方から都心への人口移動を促進するため
3. 大規模な地下街を建設し、空襲に備えた防空壕を確保するため
4. 外国の資本を積極的に導入し、輸出向けの工業団地を整備するため

問3 第一次世界大戦後から世界恐慌が始まるまでの期間に行われた政治改革について、1925年の出来事として最も適切な記述はどれですか。（2020年 愛媛公立入試 類似）

1. 加藤高明内閣が、納税額による制限をなくし満二十五歳以上の男子に選挙権を認める法律を成立させた。
2. 伊藤博文内閣が、天皇を主権者とする大日本帝国憲法を公布し、近代国家の体制を整えた。
3. 原敬内閣が、日本で最初の本格的な政党内閣を組織し、平民宰相として国民の期待を集めた。
4. 板垣退助が、国会の開設を求めて愛国公党を結成し、自由民権運動を開始した。

問4 1912年、軍備拡張をめぐる対立から西園寺公望内閣が倒れた後、陸軍の力を背景に3度目の内閣を組織しましたが、国民による「閥族打破」の激しい反対運動によってわずか50日余りで退陣に追い込まれた内閣はどれですか。（2023年 三重公立入試 類似）

1. 桂太郎内閣
2. 原敬内閣
3. 大隈重信内閣
4. 板垣退助内閣

問5 1920年代半ばから昭和初期にかけての日本の政治状況について、普通選挙法と治安維持法が同時に制定された理由を背景とした記述として、最も適切なものを選びなさい。（2025年 千葉公立入試 類似）

1. 満州事変の発生を受け、軍部が政治的主導権を握るために国民の自由を全面的に制限する必要があったため。
2. 有権者の範囲を拡大する一方で、それによって勢力を伸ばすと予想された社会主義的な運動をあらかじめ封じ込めるため。
3. 世界恐慌による不況から脱出するために、労働者のストライキを法的に禁止して産業の再生を優先したため。
4. 国際連盟への加盟にあたり、近代的な法治国家としての体制を整えるよう諸外国から強く要求されたため。

問6 1919年のパリ講和会議で結ばれたベルサイユ条約において、ドイツにすべての植民地を放棄させること以外に、二度と惨禍を繰り返さないために新しく設立されることが決まった国際的な平和組織は何か。（2023年 三重公立入試 類似）

1. 国際連盟
2. 国際連合
3. 北大西洋条約機構
4. 欧州連合

問7 大正時代、岩手県出身の原敬が組織した内閣は、日本で最初の「本格的な政党内閣」と呼ばれます。当時の衆議院において165議席を占める最大会派を基盤としていましたが、このとき大臣の多くを構成していた政党の名称として正しいものを選択してください。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 立憲政友会
2. 憲政会
3. 立憲国民党
4. 自由党

問8 1910年代後半から始まった原敬内閣の政治的背景とその内容について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2021年 新潟県公立入試 類似）

1. 衆議院の第一党である立憲政友会の総裁が首相となり、主要な閣僚をその党員で構成した。
2. 内閣総理大臣が議会を無視して政策を決定する、超然内閣の仕組みをさらに強化した。
3. 自由党の党首を中心として、日本で最初の政党内閣である通称「隈板内閣」を組織した。
4. 日露戦争の軍費調達を目的として、国民に増税を強いるために藩閥勢力が組織した。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 日本の大陸進出に対する反発から民族意識が高まり、国民党と共産党が協力して国内の統一を目指す体制が整えられた。	大戦中の「二十一か条の要求」や、大戦後のパリ講和会議で山東省のドイツ権益が日本に引き継がれたことに対し、中国の民衆は強く抗議しました。こうした背景から、バラバラだった勢力を結集させる必要性が認識され、孫文率いる中国国民党と、新しく結成された中国共産党が手を結ぶこととなりました。この協力関係は、国内を武力で支配していた軍閥を排除し、中国を一つの国家としてまとめ上げる原動力となりました。
問2	<b>答え 1</b> 避難を容易にするとともに、火災の延焼を防ぎ、物資の運搬を効率化するため	震災時の大規模火災を教訓に、道路を防火帯として機能させることや、災害時の避難ルート・物資輸送路を確保することが最優先されました。これは「災害に強い都市」を作るための合理的な背景に基づいた施策です。
問3	<b>答え 1</b> 加藤高明内閣が、納税額による制限をなくし満二十五歳以上の男子に選挙権を認める法律を成立させた。	1925年は第一次世界大戦後の大正デモクラシーが最高潮に達した時期にあたります。加藤高明内閣は、それまで一定以上の納税が必要だった選挙権の枠組みを改め、満二十五歳以上のすべての男子に選挙権を認める普通選挙法を成立させました。これは日本の議会政治における大きな転換点となりましたが、女性への参政権が認められたのは第二次世界大戦後のことです。
問4	<b>答え 1</b> 桂太郎内閣	第3次桂太郎内閣は、陸軍の増師要求が通らなかったことを理由に総辞職した西園寺内閣の後を受けて成立しました。しかし、国民からは藩閥政治の象徴として激しい批判を受けました。この時、野党の犬養毅や尾崎行雄らが中心となって第一次護憲運動が起こり、桂内閣は国会を取り巻く群衆の抗議の中で退陣を余儀なくされました。
問5	<b>答え 2</b> 有権者の範囲を拡大する一方で、それによって勢力を伸ばすと予想された社会主義的な運動をあらかじめ封じ込めるため。	加藤高明内閣が実施した政策は「アメとムチ」に例えられます。普通選挙法の制定によって労働者や農民などの幅広い階層が政治に参加できるようになる一方で、ロシア革命の影響などで高まっていた共産主義や社会主義の動きが議会政治に入り込むことを防ごうとしました。このように、参政権の拡大とセットで思想・言論の統制を強めるという二面性を持った政策が進められました。
問6	<b>答え 1</b> 国際連盟	ベルサイユ条約の大きな特徴の一つとして、アメリカのウィルソン大統領が提唱した「十四か条」に基づき、世界平和を維持するための人類史上初の国際組織が創設されたことが挙げられます。しかし、提唱国であるアメリカ自身は議会の反対により不参加となるなど、その後の運営には課題が残りました。
問7	<b>答え 1</b> 立憲政友会	1918年に組織された原敬内閣は、陸軍・海軍・外務の各大臣を除き、すべての閣僚を衆議院の第一党であった立憲政友会の所属議員から選出しました。それまでの内閣が官僚や軍人を中心に組織されていたのに対し、選挙によって選ばれた国民の代表が政治の中核を担う形となったため、本格的な政党内閣と位置づけられています。
問8	<b>答え 1</b> 衆議院の第一党である立憲政友会の総裁が首相となり、主要な閣僚をその党員で構成した。	原敬は衆議院で第一党の議席を持つ立憲政友会を基盤として内閣を組織しました。それまでの藩閥政治から、議会の多数派を基盤とする政党政治への移行を示す出来事であり、陸・海・外相以外を党員で固めた点が「本格的」とされる理由です。